

決算説明会 資料

2007年度中間期決算と今後の展開

2007年9月26日

株式会社  シーイーシー

07年度 中間期業績概況

(単位:百万円)

	06年度 中間実績値	07年度 中間予想	07年度中間実績値		
				予想差 (比率)	前年差 (比率)
売上	24,384	25,500	25,592	92 0.4%	1,207 5.0%
営業利益	1,243	—	1,257	—	13 1.1%
営業利益率	5.1%	—	4.9%	—	-
経常利益	1,338	1,150	1,269	119 10.3%	-69 -5.2%
経常利益率	5.5%	4.5%	5.0%	—	—
中間(当期)純利益	767	400	542	142 35.5%	-224 -29.2%
中間(当期)純利益率	3.1%	1.6%	2.1%	—	—

07年度 中間期業績概況

セグメント別業績状況

(単位:百万円)

	2006年 中間期売上	2007年 中間期売上	増減額	増減率
ソフトウェア開発	12,987	13,661	673	5.2%
情報システムサービス	11,397	11,931	534	4.7%
プロフェッショナル	6,986	6,815	-171	-2.5%
アウトソーシング	3,221	3,906	683	21.3%
パッケージ	1,190	1,211	22	1.8%

顧客別 中間期業績状況

売上高 顧客別構成比

(単位:百万円)

	2006年度中間期		2007年度中間期		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	伸び率
富士通 G	4,801	19.7%	5,013	19.6%	212	4.4%
トヨタ G	1,980	8.1%	2,096	8.2%	115	5.8%
N T T G	635	2.6%	515	2.0%	-120	-18.9%
官公庁	665	2.7%	1,284	5.0%	619	93.0%
主要4社計	8,083	33.1%	8,910	34.8%	826	10.2%
主要10社計	13,784	56.5%	13,758	53.8%	-26	-0.2%
その他計	10,601	43.5%	11,835	46.2%	1,234	11.6%

07年度 中間期業種別業績状況

売上高 業種別構成比(単体)

(単位:百万円)

業種	2006年度 中間期	2007年度 中間期	増減額	伸び率 (07年度構成比)
製 造	9,720	10,281	561	5.8%(58.0%)
金 融	1,610	2,030	420	26.1%(11.5%)
流 通	720	831	111	15.4%(4.7%)
情 報 通 信	2,886	2,890	4	0.1%(16.3%)
そ の 他	1,247	1,681	434	34.8%(9.5%)
総 計	16,182	17,714	1,530	9.5%(100.0%)

07年度 通期業績の見通し

売上高 530億円 前年比8.6%増、
 経常利益 32億円 前年比18.1%増を予想

(単位:百万円)

	06年度 通期実績値	07年度	
		通期予想値	前年比
売上	48,802	53,000	4,197 8.6%
営業利益	2,527	3,200	672 26.6%
営業利益率	5.2%	6.0%	—
経常利益	2,709	3,200	490 18.1%
経常利益率	5.6%	6.0%	—
当期純利益	1,535	1,700	164 10.7%
当期純利益率	3.2%	3.2%	—

07年度 通期業績の見通し

売上増の見通し

売上 530億円(前年比 42億円増)

ソフトウェア開発事業 17億円増、情報サービス事業 25億円増

アウトソーシング事業 + 8.6億円(センタサービス + 7億円、データエントリ + 1億円)

プロフェッショナルサービス + 12億円(第三者検証S + 3億円、仕入販売 + 8億円)

西テレ情報サイエンス、シーイーシー・エイアイサービス + 7億円

経常利益増の見通し

経常利益 32億円(前年比 5億円増)

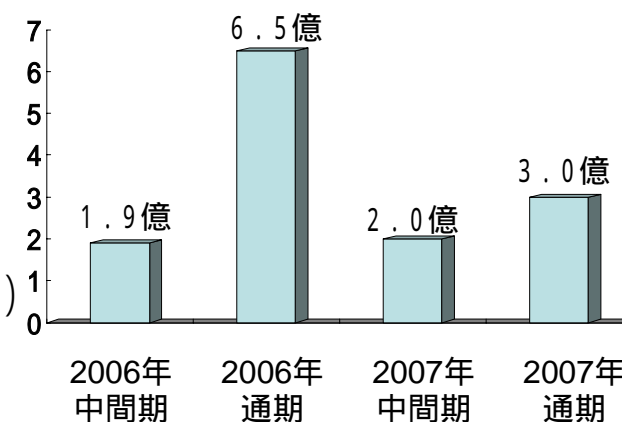
不採算減少、生産性向上、単金アップ等

1.3ポイント粗利改善 20.2% 18.9%(+15億円)

販管費 0.3ポイント改善 14.2% 14.5%(+8.2億円)

営業外収支 - 1.8億円

【不採算PJ推移】



07年度 事業の推進状況

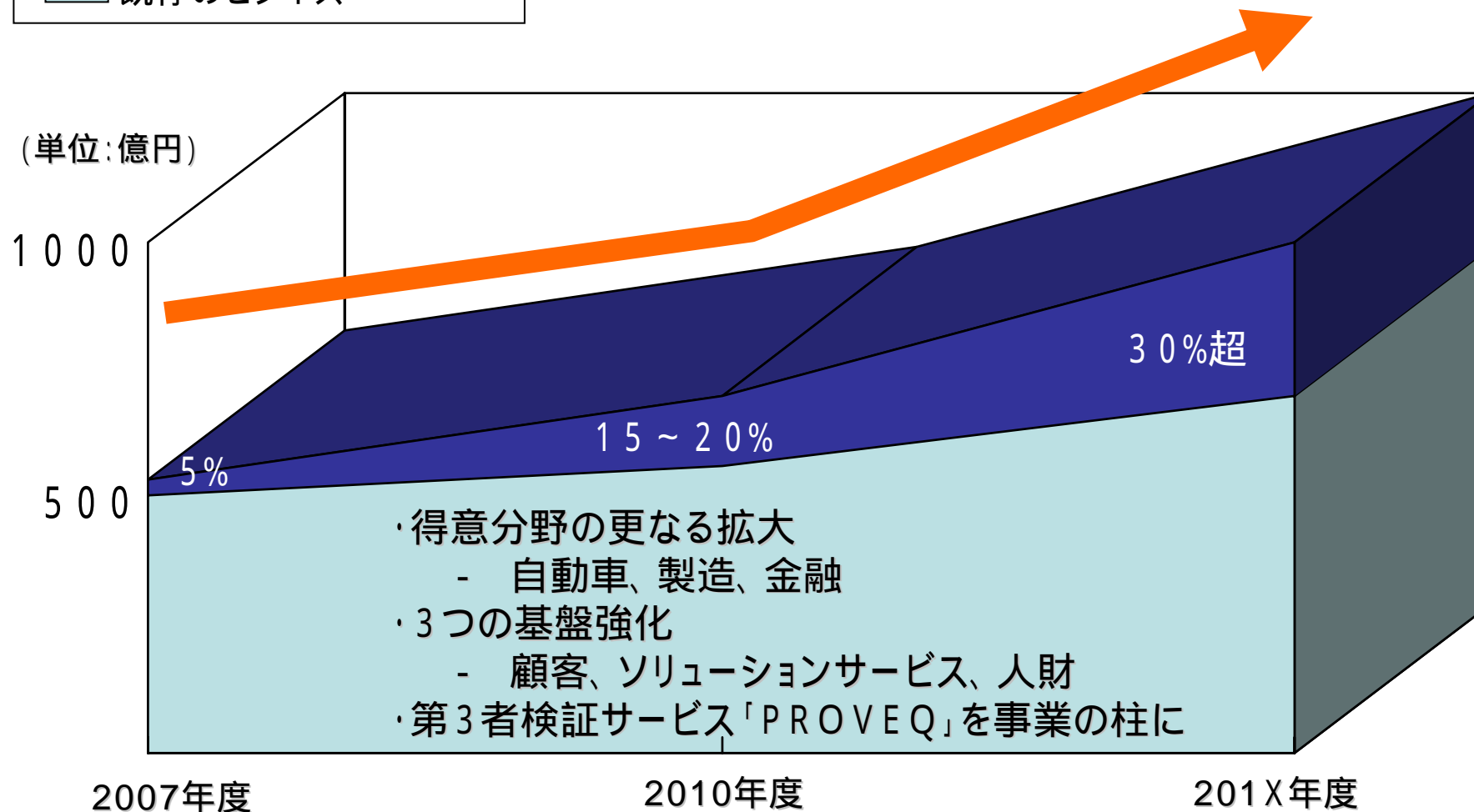
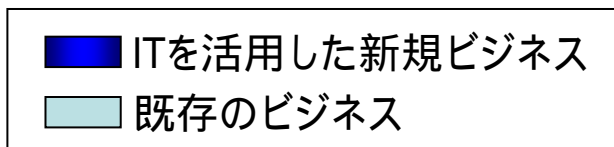
新規ビジネスの推進

- 2月 ・ビジネスシステム検証 (PROVEQ) の立上げ
 - ・GMOホスティング & セキュリティ社と提携し、SaaSビジネスを展開
- 3月 ・マイクロソフト社と営業支援ソリューション分野で協業強化
- 4月 ・ProofPoint社と提携し、セキュリティ(スパム対策)ソリューション強化
- 7月 ・SmartSESAME SecurePrint ! エンタープライズ 販売開始
 - ・大分県庁基盤システムでのOSS活用に向けた導入実証をもとに統合認証ソリューションの立上げ
 - ・大手百貨店系列のスーパーにて省エネシステムEcoBinoの環境構築中

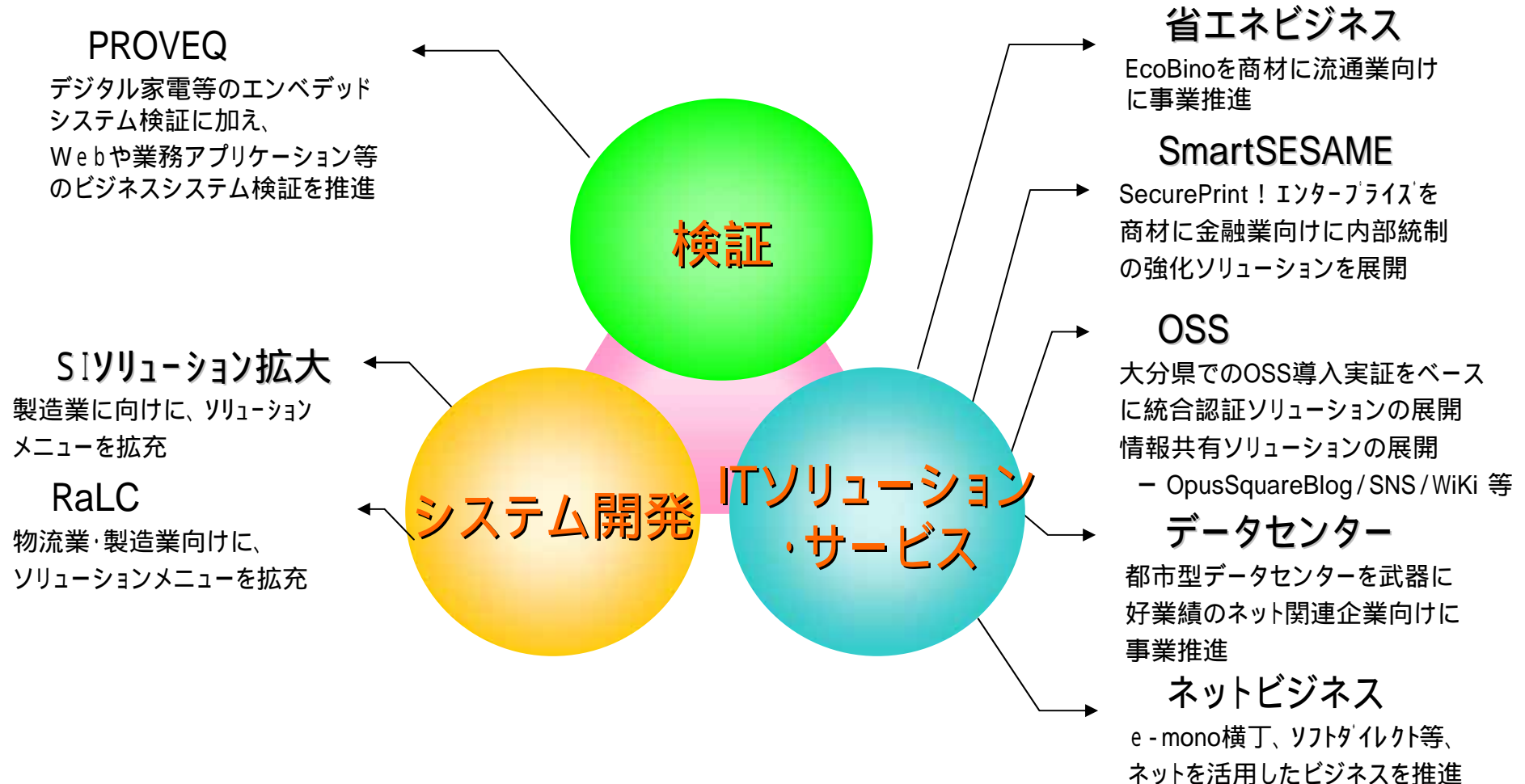
事業基盤の強化

- 3月 ・エルミック・ウェスコムと資本・業務提携
- 5月 ・西テレ情報サイエンスと資本提携
- 6月 ・エイ・アイサービスから3Dシミュレーションソフト「RaLC」の営業権を譲受
- 7月 ・イーストラテジー破産に伴うEPS事業の継承

次期中長期経営の方向性



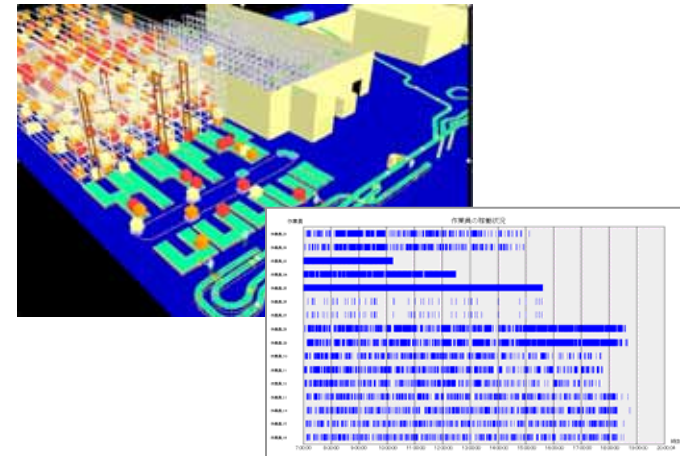
システム開発、ITソリューション・サービス、検証の 3つを事業の柱に、新たなソリューションを展開



3D物流シミュレーションソフト「RaLC」による 物流業・製造業向けソリューションの拡充

人や物の動きを3Dモデル化し、稼働率や効率化をシミュレート、コストの見える化で業務全体の最適化を図る

- ・導入実績 115社
花王、NEC、竹中工務店
ニチレイ、日本通運、東芝、
三菱化学エンジニアリングなど



- ・ユーザメリット

事前に作動データを収集、設備稼働環境をシミュレートし、コストの削減を図る。設備の稼働状況の把握と最適効率の「見える化」を実現

第3者検証サービス「PROVEQ」事業を拡充

検証工程の専門化で品質向上の要求に応える

携帯電話等での
検証実績とノウハウ



業務アプリの検証に適用拡大
システム検証
- ビジネスシステム検証
プロフェッショナル検証
ITガバナンス検証



ソフトウェア開発の全工程を網羅した、品質維持・生産性向上のための仕組み(統制)を提供
第3者検証により、障害要因を事前に抽出
「システムの信頼性・可用性・安全性」の評価
「システムの脆弱性」の診断

07年度 配当予想の変更

平成20年2月の創立40周年にあたり、今期末は普通配当金に加え、1株につき5円の記念配当を予定

【1株あたりの配当金の推移】

決算期	2006年1月	2007年1月	2008年1月
中間期配当金	10円00銭	12円50銭	13円50銭
期末配当金	15円00銭	14円50銭	18円50銭
年間配当金	25円00銭	27円00銭	32円00銭
配当性向	29.8%	28.6%	

↑
 普通配当 13円50銭
 記念配当 5円00銭



[お問合せ先]

株式会社シーイーシー

広報部 03 - 5789 - 2442

経理部 046 - 252 - 4111

- 本資料は、投資を勧誘する事を目的として作成されたものではありません。
- また、本資料に記載しております将来の業績に関する見通しは、日本経済や情報サービス産業の動向、その他現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により、算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、変動する可能性がある事をご承知おきください。